

第5回核兵器廃絶市民講座

「核兵器禁止条約の今後」

2022年2月5日 オンライン開催

長崎大学核兵器廃絶研究センター

広瀬 訓

2021年1月22日 核兵器禁止条約発効

核兵器禁止条約の二本の柱

1. 核兵器の全面的な禁止
2. 核兵器による被害者の救済



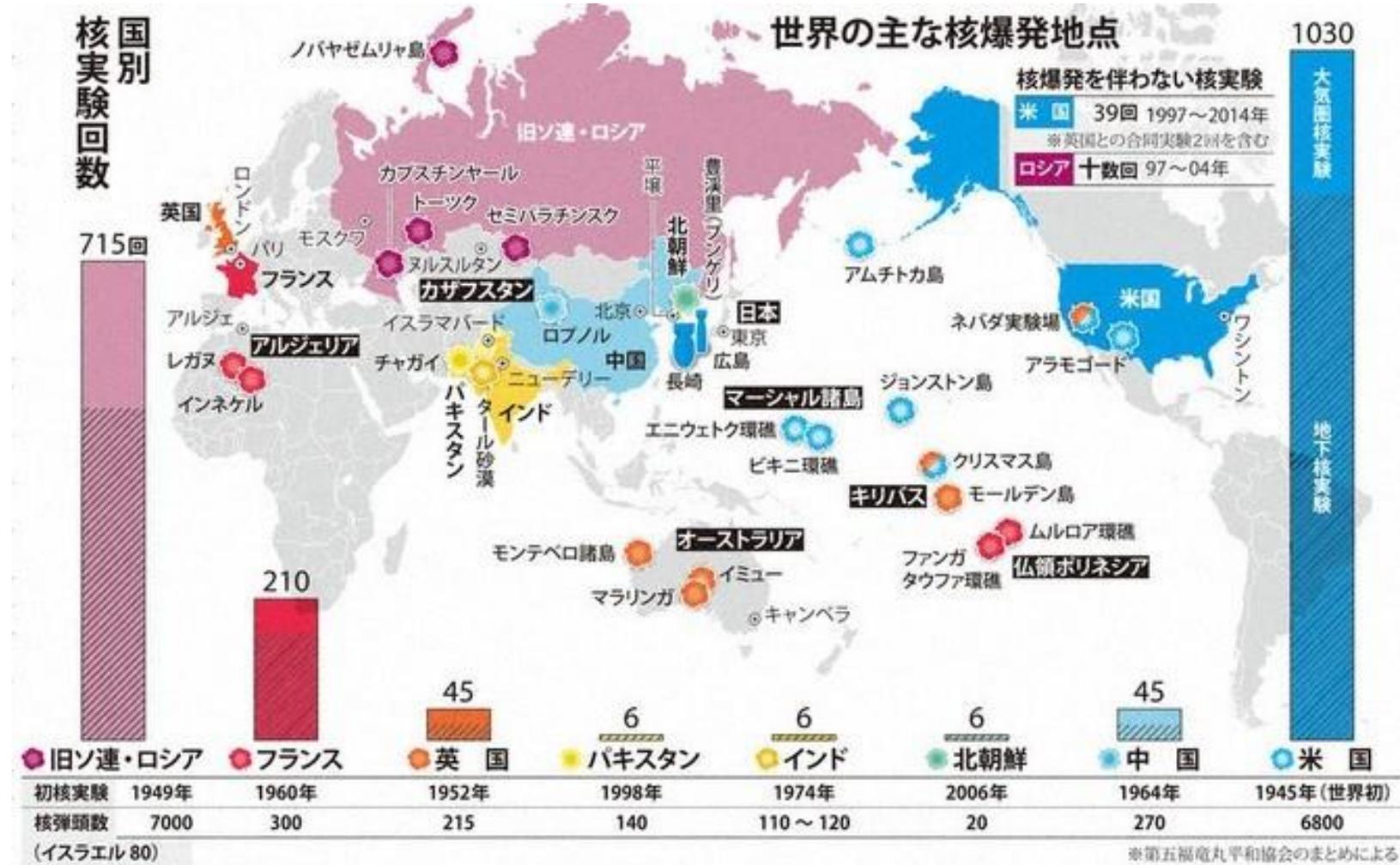
I 核兵器による被害者

1. 広島・長崎の被爆者
2. 核実験による被害者
3. 核兵器の製造・維持のプロセスでの被害者

1. 広島・長崎の被爆者



2. 核実験による被害者



(出典：毎日新聞 2021年8月6日付東京朝刊)

3. 核兵器の製造・維持のプロセスでの被害者

※条約内においては明確な言及はない⇔原子力平和利用との兼ね合い

※条約前文における「先住民」への言及→ウラン鉱山の採掘問題

※核兵器の製造、管理、廃棄における被曝のリスク



核爆発を伴わない核兵器による被害者の救済をどうするか？

II 被害者の救済

1. 管轄国による支援（国内にいる被害者）
2. 国際社会による支援（主に国外にいる被害者）
3. 核爆発の実施国による補償



三本柱によるアプローチ = 被害者個人の救済の重視

1. 管轄国による支援（国内にいる被害者）

※日本：被爆者援護法

※カザフスタン：セミパラチンスク核被害者社会的保護法

※マーシャル諸島：アメリカとの自由連合協定に基づく補償（核被害補償法廷（Nuclear Claim Tribunal）による賠償の策定を含む）



被害者の要求に基づく対応：核兵器の違法性を必ずしも前提としているわけではない

2. 国際社会による支援（主に国外にいる被害者）

※被害者の救済 ⇔ 「援助を提供することのできる締約国」というギャップ

※国際的な協力枠組みの未整備

※非締約国、国際機関、市民社会による協力の可能性

3. 核爆発の実施国による補償

※核兵器保有国の条約への反対

※核兵器保有国による被害国への圧力の可能性：マーシャル諸島のジレンマ

※個別の補償協定の梃子となるか：フランスの態度変化

III 核爆発による被害者の支援の意味

1. 核兵器の違法性

※「核兵器による被害者」の救済の義務 = 「加害」の違法性

2. 被害者の権利

※正当な権利の確立 = 不当な侵害の禁止

3. 責任の明確化

※管轄国の責任 = 被害者個人の権利としての救済

国際社会の責任 = 国際社会による核兵器の違法性の確認

爆発させた国の責任 = 国際的な不法行為による賠償責任

IV 被害者支援の実現へ向けて

1. 被害者支援実現へ向けての課題

※「管轄国」による支援と環境回復という負担→被害国に負担を追加する？

2. 国際社会による協力

※具体的な協力の内容と体制の未整備→締約国会議の重要性

3. 市民社会の役割

※核兵器の解体と廃棄への関与の困難→被害者支援への具体的な貢献
↓

「当事者意識」の自覚を促す



マーシャル諸島、エニウェトク環礁に作られた通称「ルニット・ドーム」。核実験でできたクレーター内に放射能を帯びた土砂や資材等を埋め、直径約110m、厚さ約50cmのコンクリートでドーム状に蓋をしている。近年劣化による放射能の漏洩の危険が指摘されている。（写真：アメリカ・エネルギー省）

ルニットドームの構造

コンクリートのふた

プルトニウムなどを含む汚染度の高い土など

セメントと混ぜた汚染土など

大きめのがれきや実験施設の鋼材など

セメントと混ぜた汚染土など
(海水面以下)

周りを囲むコンクリート壁

核爆発時の堆積物

核実験「カクタス」でできたクレーター

※米エネルギー省ローレンス・リバモア国立研究所の資料を加工



(出典：中国新聞ヒロシマ平和メディアセンター)

新しい「核の被害者」を生み出さないために

世界は、私たちは、何ができるのか？

主な参考文献

木戸衛一・若尾祐司編 『核と放射線の現代史』 昭和堂 2021

木村朗・高橋博子著 『核の戦後史』 創元社 2016

竹峰 誠一郎、川野 徳幸、MULDAGALIYEV Talgat、APSALIKOV Kazbek、「旧ソ連核実験によるセミパラチンスク核被害者に対する社会的保護法の概要」、『広島平和科学』37号、広島大学平和科学研究センター、2016年3月、pp.76-81

豊崎 博光 『写真と証言で伝える世界のヒバクシャ』 「①マーシャル諸島住民と日本マグロ漁船乗組員」すいれん舎 2019

広瀬 訓 「核兵器禁止条約における被害者援助の意義と展望」 『RECNAポリシーペーパーNo.12 核兵器禁止条約発効：新たな核軍縮を目指して』 2021年1月 pp.9-15

前田哲男監修；グローバルヒバクシャ研究会編著 『隠されたヒバクシャ：検証=裁きなきビキニ水爆被災』 凱風社 2005

ご清聴ありがとうございました

